果樹栽培の精密化と亜熱帯性新品目の導入

〇実施期間：令和７～９年度
〇担当部署：果樹・農産物利用部
〇区　　分：異常高温を乗り越える農業創出プロジェクト・県単

〇研究内容

果樹は他品目より気温適応幅が狭く、気候変動の影響を受けやすい品目です。そこで、本課題では、すでに影響が顕在化している着色不良等に対する新たな技術開発を実施するとともに産地ブランドの維持のために高温を契機として高温耐性を有する新品種導入を図るための基盤技術を開発します。加えて、高温の影響や無降雨日数の増加の影響をシミュレーション・数値化することで中期的な影響を可視化し、対策技術の評価・再構築を図っていきます。更に長期的な対応として、スムーズな品目転換やいち早い産地化が可能となるよう亜熱帯性の果樹新品目の栽培・防除・経済性に関する検討を実施します。